




与野西北小だより

1月号

令和7年1月7日

【学校教育目標】	◇みんなと協力する子（徳育）	◇自分の力で考える子（知育）
	◇心身ともに健康な子（体育）	◇人との関わりを大切にする子（響育）
【学校経営方針】	みんなでつくる みんなの与野西北小学校	
【児童会スローガン】	せ・い・ほ・く だ・い・す・き	【西北小学校50周年キャラクター】 西北五十丸 

与野西北小学校 TEL853-0109 ホームページ <http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/>

令和7年 巳年のスタートです

校長 馬場 智哉

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。保護者並びに地域の皆様、去年は大変お世話になりました。令和7年が始まりました。皆様には、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。

さて、学校では子どもたちが外遊びをしたり、読書をしたり等、学習活動の間に思い思いの時間を過ごすことができるように、2時間目と3時間目の間に20分間の休み時間（業間時間）を設けています。グラウンドでは子ども達が鬼ごっこをしたり、鉄棒をしたり、ジャングルジムで遊んだり等、楽しそうに体を動かしています。また、校舎内では絵を描いたり、読書をしたり、友達と談笑したりしながら過ごしています。私は、業間休みはグラウンドや校舎内の子ども達の様子を観察しています。

その日は、グラウンドで子ども達の遊ぶ様子を見ていました。「一緒に鬼ごっこしよう！」と誘ってくれる児童もいます。子ども達は、笑顔いっぱい元気に友達と遊び、業間時間終了を知らせるチャイムが鳴ると、一斉に教室へ戻ります。

子ども達と共に昇降口へ向かっている最中、ある学級のボールが1つ転がっているのを見つけました。そのボールを届けようと歩いていると、一人の男の子が近寄って来て、「そのボールどうしたんですか？」と尋ねてきました。「落ちていたから、これから届けるんだよ」と伝えると「僕が届けますよ」と言ってくれました。「ありがとう」と声をかけると、ボールを持って昇降口へと走っていきました。

私が業間休みにグラウンドや校舎内を見て回るのは、子ども達の様子を把握したり、安全に生活しているかを確認したりするためですが、何より、こうした子ども達との触れ合いが楽しみになっています。できるようになった鉄棒の技を披露してくれたり、上手に描くことができた絵を見せてくれたりする子ども達の表情は輝いています。こうした子ども達との触れ合いを、今年も大切にしていきたいと思えます。

学校経営方針「みんなでつくる みんなの与野西北小学校」の具現化に向けて、本年も変わらぬ御支援をよろしく願います。

年間の生活目標：気持ちのよい あいさつをしよう/ろう下は 右側を しずかに歩こう

1月の生活目標：すききらいをしないで給食を食べよう【給食週間】

安全点検の結果：12月の安全点検の結果、異状ありませんでした。



【校長室より①】

1月30日(土)「さいたま市小学校管楽器演奏会」に本校ウインド・アンサンブルが出演しました。演奏したのは「我こそが海賊～『パイレーツ・オブ・カリビアン』より～」 「シング シング シング」の2曲です。児童は緊張の面持ちでしたが、日々の練習の成果が発揮された素晴らしい演奏を披露してくれました。私は、与野西北小ウインド・アンサンブルの演奏が大好きです。子ども達が一生懸命に演奏している表情が大好きです。御来場いただきました保護者の皆様、役員業務に従事して下さった皆様、ありがとうございました。

【校長室より②】

1月23日(金)に与野西北小学校と与野八幡小学校の親善バスケットボール大会が与野八幡小学校体育館で行われました。両校ともに体育の授業等で学んできたことを発揮し、バスケットボールを通して交流することができました。両校の友達への声援が響き渡る素晴らしいバスケットボール大会になりました。

【校長室より③】

2学期、校内授業研究会を3回実施しました。ICTの効果的・効率的活用や個別最適な学習・協働的な学習の充実に向けて授業を実施し、その有用性等について協議を行いました。与野西北小学校の教職員は、真の学力を育むため、また、子ども達が楽しく学ぶことができる授業を実践するために、日々教材研究等に取り組んでいます。



【校長室より④】

先月に引き続き、挨拶の話になります。挨拶は、コミュニケーションの基本です。私は毎朝児童から挨拶を通して元気をもらっています。そして自分も笑顔で元気に挨拶をし、少しでも児童の心が明るくなるように努めています。毎日元気に目を見て自分から挨拶をしてくれる児童がいます。また、名札をしている保護者に自分から挨拶をしている児童もいます。とても素晴らしい姿です。挨拶は人の心を明るくしてくれる1秒で使える魔法の言葉です。日頃から声掛けをしていただいているところではありますが、自分から進んで挨拶ができるように、御家庭で挨拶について話題になさってみてください。

【校長室より⑤】

放課後、ほとんどの児童が下校した昇降口で、6年生児童が清掃をしていました。「どうしたの?」と聞くと「友達を待っている間に時間があったので掃除しています。」と言って、みんなで使う昇降口をきれいにしてくれていたのです。公共の場所を率先して掃除してくれた6年生に改めて感謝の気持ちを伝えたいと思います。



【校長室より⑥】

昨年11月下旬、自身の不注意により足を捻挫し、短期間でしたが松葉杖の生活となりました。その間、たくさんの児童に、「どうしたんですか?」「大丈夫ですか?」「気を付けてください」等の温かい言葉をかけてもらいました。与野西北小学校の児童の温かさに触れ、たくさんの元気をもらいました。児童の皆さん、ありがとうございました!

【校長室より⑦】

職員が児童の素敵な姿を見た嬉しそうに報告をしてくれました。ある日、御高齢の方が来校されて階段を登っている時、5年生児童が「大丈夫ですか」と声をかけ、追い抜くことなく一緒にゆっくりと階段を登っていたそうです。話を聞いた私もとても嬉しく温かな気持ちになりました。学校には子ども達の素敵な姿が溢れています。

